

## 指定管理者が行う公の施設の管理状況全期間評価

施設所管部名: 生活・文化部

## 1 指定管理者の概要等

施設の名称及び所在	三重県交通安全研修センター（津市垂水2566番地）
指定管理者の名称等	財団法人三重県交通安全協会 会長 岩見道生（津市栄町1丁目954番地）
指定の期間	平成18年9月1日～平成21年3月31日
指定管理者が行う管理業務の内容	① 三重県交通安全研修センターの維持管理業務 ② 三重県交通安全研修センターの運営業務 （交通安全研修、地域活動、情報提供・広報、調査研究等） ③ 三重県交通安全研修センターの管理上必要な業務 （危機管理、業務計画の確定、事業報告書の提出、他機関との連絡調整等） ④ 三重県交通安全研修センターの組織に関する事項 （人員配置、人材育成等）

## 2 管理業務の実施状況

	指定管理者 の自己評価	県の評価	全期間におけるコメント
H18	B		施設の管理においては、研修水準を維持するために日常点検の徹底を図るとともに、計画的な施設・設備の修繕等を実施した結果、修繕料等のコスト削減を図ることができた。 一方、研修業務においては、年齢層別の研修、交通弱者を対象とした研修、交通安全指導者の養成研修等を実施した他、夜間研修や交通安全学習フェスタの開催など創意工夫を凝らした事業を展開した結果、県民の交通安全意識の向上に寄与できたものと評価している。
H19	B		
H20	B		

## 3 施設の利用状況

	指定管理者 の自己評価	県の評価	全期間におけるコメント
H18	B		幼児から高齢者までの幅広い層を対象に参加・体験・実践型の交通安全研修を展開しており、受講者から高い満足度を得ている。また、出前研修を実施し、遠隔地の受講促進に努めた。 団体研修の予約状況をホームページに掲載するとともに、メールでの研修予約の受け付けを実施するなど利用者の利便性の向上に努めている。 さらに、日曜日の開館時間を午前8時に早めるとともに、家族連れを対象とした交通安全アニメのビデオ上映会を開催するなど、個人利用者に対する施設利用促進の取組についても評価できる。
H19	B		
H20	B		

## 4 管理業務に関する経費の収支状況(全期間)

(単位:円)

収入の部		支出の部	
指定管理料	121,700,000	事業費	34,332,227
利用料金収入	0	管理費	83,380,020
その他の収入	0	その他の支出	0
合計 (a)	121,700,000	合計 (b)	117,712,247
収支差額 (a)-(b)	3,987,753		

## 5 成果目標及びその実績

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間における成果目標及びその実績				
			成果目標項目	目標値	H18実績値	H19実績値	H20実績値
H18	B		利用者トータル数(人)	(H18) 24,000 (H19) 42,000 (H20) 44,000	25,863	50,690	55,601
			団体利用数(団体)	(H18) 230 (H19) 400 (H20) 420	376	469	431
			地域活動事業回数(回)	(H18) 28 (H19) 48 (H20) 48	31	64	64
			ホームページアクセス数(回)	(H18) 7,600 (H19) 13,200 (H20) 13,400	7,207	14,124	17,129
H19	A		ホームページ更新回数(回)	(H18) 6 (H19) 10 (H20) 10	7	11	22
			広報紙の発行回数(回)	(H18) 3 (H19) 4 (H20) 4	3	4	5
			施設を利用した県民へのPR事業の実施回数(回)	(H18) 1 (H19) 2 (H20) 2	2	2	2
			指導者養成講座回数(回)	(H18) 1 (H19) 2 (H20) 2	1	3	3
H20	A		交通事故情報の収集・分析を行い、調査研究をする回数(回)	(H18) 1 (H19) 1 (H20) 1	3	1	2
			利用者満足度(%)	(H18) 95 (H19) 95 (H20) 95	96	96.5	96.8
			利用後の意識の変化度(%)	(H18) 98 (H19) 98 (H20) 98	98	98	98
			研修センター見直し検討委員会回数(回)	(H18) 1 (H19) 1 (H20) 1	1	2	2
全期間におけるコメント							
基本協定書に記載している12項目の成果目標について、平成18年度においては1項目が未達成であったが、平成19年度及び平成20年度においてはすべての項目で目標を上回っていることから、当初の目標を達成し、優れた実績を上げていると評価する。							

## 6 総括コメント

・研修受講者へのアンケート調査で高い満足度を得ている。また同時に、利用者のニーズや研修効果の把握に努めるとともに、外部の有識者等で構成する「事業内容等評価検討委員会」及び「交通安全教育手法研究会」を開催し、研修センターの運営の改善に役立っている。

・日曜日の開館時間変更、ホームページの改善、出前研修の推進等の取組を適切に実施しているとともに、各事業を計画に沿って順調に実施している。

・使用する機器の老朽化が進む中、研修水準を維持するために日常点検の徹底や計画的な修繕を実施したことから、コストの削減と効果的な研修が実施できた。

以上のことから、指定管理者制度の導入以降、全体的に当施設利用者にとってより使いやすい施設になったものと評価している。平成21年度から始まる第2期の指定管理者として、財団法人三重県交通安全協会が引き続き管理を行うが、今後は、市町が推進すべき交通安全教育活動を支援する研修内容を強化していく必要がある。

- ※ 「2 管理業務の実施状況」の自己評価 : 「A」 → 業務計画を順調に実施し、特に優れた実績を上げている。  
「B」 → 業務計画を順調に実施している。  
「C」 → 業務計画を十分には実施できていない。  
「D」 → 業務計画の実施に向けて、大きな改善を要する。
- ※ 「3 施設の利用状況」  
「5 成果目標及びその実績」の自己評価 : 「A」 → 当初の目標を達成し、特に優れた実績を上げている。  
「B」 → 当初の目標を達成している。  
「C」 → 当初の目標を十分には達成できていない。  
「D」 → 当初の目標を達成できず、大きな改善を要する。
- ※ 県の評価 : 「+」(プラス) → 指定管理者の自己評価に比べて高く評価する。  
「-」(マイナス) → 指定管理者の自己評価に比べて低く評価する。  
「 」(空白) → 指定管理者の自己評価と概ね同じ評価とする。